

# 涸沢

北アルプスを縦走するには、体力も気力も自信が無くなってきたので、涸沢小屋まで行くくらいなら何とかできるだろうと思った。しかも徳澤で泊まって、翌日涸沢でまた泊まるという、超ゆっくりコースである。今の俺にはぴったしだ。今年は紅葉が遅れているから、それを楽しむにはまだ早いという情報はニュースなどでわかってはいたが、ツアーでは簡単に日にちの変更はできない。今回はツアー客に知った顔はいない。バスで隣り合わせたMヤギさんが最年長みたいで80歳と言っていた。俺にはその年になるまで山登りをやる元気はないだろうな、もうすぐだけど。男5人で女12人はいつもとほぼ同じ割合。しかしいつもと違うのは女にいつものバーサマよりは若いと思われる人の配分が多い。5人でグループ参加もいた。ツアーリーダーは初めて会う小田口さんを頭にして、関根のおばちゃまと新津さん。彼とは最近よく合う。河童橋あたりは紅葉を目当てにした観光客でにぎわっていた。紅葉はこの辺ではまだほとんど見られないので残念でした。外人さんが多い。何語か全く解らないヨーロッパ系と思われるグループもいた。ある外人が追い抜いて行ったので“Express道開ける！”と言ったら振り向いて喜んでた。初日は徳澤までで、超楽ちん。梓川の山側の裏道を歩いた。万歩計は16,744。二日目は涸沢までであるが標高差は800mあるので、まあそこそこの山登りだ。オッサンの中にはへばっている人もいた。数十年ぶりの山登りということだった。この日の万歩計は18,982。小屋に着いてから付近を散策したがここまで来ると美しい紅葉も見られた。ナナカマドの赤がひとときわ美しい。3日目は上高地までいっぺんに降る。まあこれは普通のことだ。パノラマコースを取るのかと思ったら、今は道が荒れていて通れないということだった。2001年にキリマンジャロの人たちと行った時には良いコースだったが。この日の万歩計は35,796。





ナナカマドと前穂



モルゲンロートの涸沢